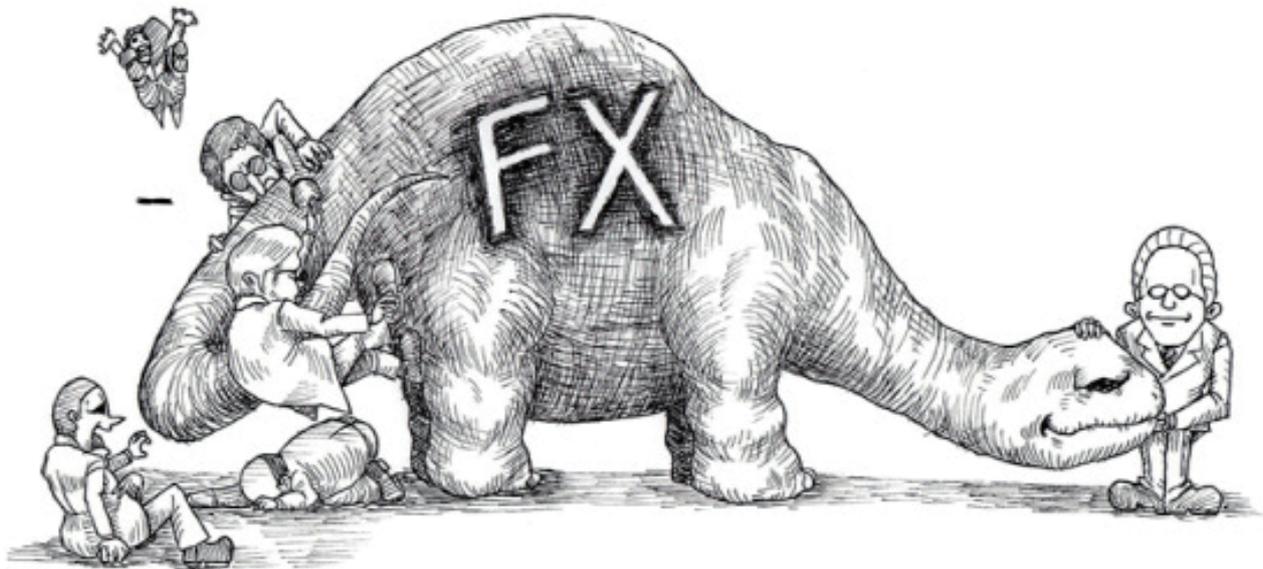


Ver : FRFP007-03

マーフィーのспанモデル®・
スーパーボリンジャー®
簡易レポート

спанモデル® スーパーボリンジャー® による
最強の実践トレード手法

マーフィー (柁木 利彦) 著



マーフィー®・спанモデル®・スーパーボリンジャー®は
弊社の登録商標です。

FPnet®

最強の実践トレード手法

マーフィーのスパンモデル[®]・スーパーボリンジャー[®]

私、マーフィーこと榎木利彦が編み出した手法であるスパンモデル[®]・スーパーボリンジャー[®]を、以下に簡単に解説します。

■ スパンモデル[®]・スーパーボリンジャー[®]の特徴

- 大相場に強い（大暴落相場にも強い）
 - ・トレンドに乗り続けることができるので、大相場には特に威力を発揮します。
- デイトレードから長期投資まで使える
 - ・全くトレンドが無い相場に見えても、実際には、1分足・1時間足・日足のどこかにトレンドが発生していますので、そのトレンドに乗ることができます。
- シンプル
 - ・分かりやすいシグナルですので、初心者の方からプロまで活用可能です。
- 相場と戦うのではなく、相場と友達になる手法
 - ・相場というモンスターと戦って勝つのは大変ですが、モンスターを味方、そして友とする手法ですので、あなたの生涯収益（キャリア・プロフィット）を拡大させます。

ぜひ、ご一読頂いて、私が何故、敢えて「最強の投資法」と申し上げているかご理解頂ければ幸いです。

マーフィー（榎木 利彦）

成功トレードの秘訣は、現在の相場に焦点を当て、知ること。

相場に参加する上で一番大切なことは、今現在の相場が買いなのか、売りなのかを知ることです。

一般的に、世の中では、「相場予想」に関心が向かう傾向があります。

しかし、実は、実際にトレードを行う私達にとって、これから先の相場を「予想」することは良くないことなのです。

何故ならば、「予想」をすること自体が多くの弊害を生むからです。

これから起こる相場の「予想」にこだわると、結局は期待感をもって相場を見てしまい、損切りが遅れる一方で、利食いは早目に行うという「利小損大」という結果に陥ってしまいます。

自分の相場観にこだわってしまい、実際の相場が自分の思惑通りに推移しなくなっても、自分が造成したポジションをいつまでも引っ張り続けてしまいます。

あげくの果てに、自分の相場観を見直す余裕もなくなり、精神状態が錯乱状態になって、最悪のレベルでポジションを手仕舞う結果となってしまいます。

そもそも、相場への期待感、恐怖感の裏返しでもあるのです。

言い換えると、人間の煩悩に支配され過ぎることになるわけです。

このようなスタンスでいると、どれだけトレードを行っても、時間が経てば経つほどトータルで純損失が増えていきます。

私は、生涯収益（キャリア・プロフィット）をいかにして増大させるかを目標に独自のトレード手法を生み出しました。

それが、「スパンモデル®」であり、「スーパーボリンジャー®」（ボリンジャーバンドを応用アレンジしたもの）なのです。

📌 誰でも簡単に判断することができるトレード手法であること。

短期のデイトレード派から、長期派まで活用することが可能です。

初心者の方から、上級者まで活用出来ます。

実際に友人である多くのプロの方にも注目して頂いているトレード手法です。

「スパンモデル®」（登録商標）は私が考案した相場分析手法であり、一目均衡表をベースに独自にアレンジをしたものです。

これに、「スーパーボリンジャー®」を組み合わせることで分析を行います。

私の場合は、一般的なボリンジャーバンドの見方とは異なり、多くの点で、特殊な分析手法を駆使しております。

一般のチャート分析と何が違うのかと申しますと、何と云っても、利用方法がシンプルであることです。

誰でも簡単に判断出来るということです。

私は、相場に参加する上で、「シンプルイズベスト」という考え方を持っています。

成功トレードを行うには、まずは、対象としている相場が上昇相場なのか、下降相場なのか、それともボックス相場なのかを知る必要があります。

そして、その相場にはトレンドが生じているのか、トレンドの強さはどの程度なのかを知る必要があります。

私が「知る」と書いたのは、何も複雑な分析などを行う必要なく、ただ、一瞬にして見える、分かるという意味です。

成功トレードを行うには、参加して良い相場とそうでない相場があります。

参加すべき相場は、トレンドが明確であり、かつ持続力のある相場です。

そして、一旦参加すべき相場であると分かったなら、一刻も早くポジションを取り、参入することが成功トレードを行う秘訣です。

その情報を与えてくれるのが、「スパンモデル®」であり、「スーパーボリンジャー®」なのです。

この「スパンモデル®」「スーパーボリンジャー®」を軸に売買をすれば、誰もが収益につながるトレードを行うことが可能になります。

ところで、「スパンモデル[®]」の最大の特徴は、市場の相場要因を全て織り込んでいくという点です。

ファンダメンタルズ要因はもちろんのこと、心理的要因すら織り込んでいくのです。

「スパンモデル[®]」の中のゾーン（サポートゾーン、レジスタンスゾーン）の形状、ゾーンと実勢レベル（ローソク足）との位置関係、そして遅行スパンと実態線との位置関係等々が、あらゆる要因から生み出される相場方向を示唆してくれるわけです。

さらに、相場のトレンド性を計る上で強力な武器となるのが「スーパーボリンジャー[®]」です。

トレンドの有無、そして、トレンドの強弱を判断する尺度として、「スーパーボリンジャー[®]」は優れた分析手法となります。

■ あらゆる条件に合致したトレードが可能。

「スパンモデル®」「スーパーボリンジャー®」分析は、それを使う人のトレード環境、資金量、許容リスク量、収益目標に応じて、いかようにでも利用することが可能です。

すなわち、一日の中で完結させたいと思っている方には、デイトレードに最も適した「1分足スパンモデル®」「5分足スパンモデル®」と「60分足スーパーボリンジャー®」の統合的利用が適しています。

また、数日から、数週間、さらには数か月に及ぶ相場トレンドを追いかけていられる方には、「60分足スパンモデル®」「日足スパンモデル®」「日足スーパーボリンジャー®」「週足スーパーボリンジャー®」の統合的利用が適しています。

その意味で、ポジションのエントリーレベルやロスカット（損切り）レベルは、何れの時間枠の「スパンモデル®」「スーパーボリンジャー®」を利用するかで異なってきます。

要するに、それぞれの投資家の方の置かれたトレード環境に従って、最も相応しいトレードが出来るわけです。

私は、いくらで買う、売るといった情報をお伝えすることよりも、皆様がご自分のお好きな時間に、ご自分が最も適当とご判断される時間枠（1分足～日足等）に応じてポジションを取られる上で、最高の売買判断をご自身で下すことが出来るよう、最大限のお手伝いさせて頂きたいのです。

投資家の皆様ご自身が、外国為替相場、株式相場、商品相場等々にて取引される際に、ベストの売買判断を行えるように出来るようコーチングさせて頂くことに最重点を置いています。

もはや世の中の誰がどのような相場観をもっていようが関係ないのです。

ご自身の下される判断を信じるのがベストとなるようにコーチングさせて頂きます。

自信を持ってついて来て頂ければ、ご自身で成功トレードを体験されることと思います。

それでは、以下、簡単に「スパンモデル®」と「スーパーボリンジャー®」分析をご紹介します。

「スパンモデル®」についての簡単なお紹介



<チャート概略>

上記のチャートは、チャートソフト「MetaTrader」で作成した「スパンモデル®」です。

チャート上、実勢のローソク足、青色のゾーンと赤色のゾーン、遅行スパン（紫色のライン）が見えます。

青色のゾーンはサポートゾーンを示し、青色スパンが上方に位置し、赤色スパンが下方に位置する場合があります。

赤色のゾーンはレジスタンスゾーンを示し、赤色スパンが上方に位置し、青色スパンが下方に位置する場合があります。

紫色のラインは遅行スパンです。

続いて、トレード方法、売買の判断について、以下に簡略説明致します。

■ トレード方法

買いシグナルは青色スパンが赤色スパンを上回った時です。
すなわち、青色ゾーン（サポートゾーン）が出現するタイミングです。

売りシグナルは赤色スパンが青色スパンを上回った時です。
すなわち、赤色ゾーン（レジスタンスゾーン）が出現するタイミングです。

シグナル点灯後は、実勢ローソク足とゾーンとの位置関係に注目です。

買いシグナル点灯中は、実勢ローソク足がサポートゾーンの上限（青色スパン）に接近する時が押し目買いのチャンスです。

実勢ローソク足がサポートゾーン内に入り込む場合は相場上昇力が弱まっている場合ですが、基本的には、サポートゾーンの下限にかけては押し目買いのチャンスでもあります。

売りシグナル点灯中は、実勢ローソク足がレジスタンスゾーンの下限（青色スパン）に接近する時が戻り売りのチャンスです。

実勢ローソク足がレジスタンスゾーン内に入り込む場合は相場下落力が弱まっている場合ですが、基本的には、レジスタンスゾーンの上限にかけては戻り売りのチャンスでもあります。

遅行スパン（紫色のライン）は実態ローソク足（遅行スパンと同じ時間に位置するローソク足）の上方に位置すれば陽転（買い）、下方に位置すれば陰転（売り）となります。

この遅行スパンと先ほどの青色スパン、赤色スパンの位置関係を総合的に判断することで、売買シグナルの信頼度が一層高くなります。

上記の通り、売買シグナルに従い淡々とトレードすることが成功トレードの秘訣です。

■ 動画解説 ■

スパンモデルシグナルの判断方法、活用法について

スパンモデルシグナルの意味、見方・判断方法、そして、トレードでの活用法について動画解説しています。

有料メルマガ&掲示板の会員様向けに、公開した動画です。(2017年4月3日収録、約16分)
こちらをクリックしてご覧ください。

↓ ↓ ↓

<https://www.youtube.com/watch?v=.59Oik5HAlc&feature=youtu.be>

「スーパーボリンジャー[®]」についての簡単ご紹介



<チャート概略>

上記のチャートは、チャートソフト「MetaTrader」で作成した「スーパーボリンジャー[®]」です。

チャート上、実勢のローソク足、センターラインである21時間線（青色のライン、この場合は60分足をベースとしているため、21時間移動平均線となります）、

プラス・マイナス1シグマライン（緑色の2本のライン）、プラス・マイナス2シグマライン（赤色の2本のライン）、プラス・マイナス3シグマライン（水色の2本のライン）が見えます。

さらに、遅行スパン（紫色のライン、スーパーボリンジャー[®]の場合は、直近ローソク足の終値を21単位過去に戻した点を繋いだライン）が見えます。

続いて、トレード方法、売買の判断について、以下に簡略説明致します。

📌 トレード方法

この「スーパーボリンジャー®」は、「スパンモデル®」を補完するものです。

すなわち、「スーパーボリンジャー®」は、トレンドの有無、トレンドの強弱を判断する上で、非常に有効な分析手法です。

一看すると、普通のボリンジャーバンドと同じですが、実際の分析方法は、多くの点で独自のものです。

センターラインの方向、バンド幅（拡大、縮小傾向等々）、実勢ローソク足とセンターラインや各シグマラインとの位置関係に従って、トレンド性を検証、判断します。

例えば、センターライン（青色のライン）が下落方向に転じ、バンドが次第に拡大していく中で、実勢ローソク足がセンターラインを下回ると下落トレンドとなります。

尚、この下回るかどうかの判断は、終値ベースで行います。

実勢ローソク足がマイナス1シグマライン（緑色のライン）とマイナス2シグマライン（赤色のライン）の間で推移する場合は、「巡航速度」の下降トレンドと判断されます。

この「巡航速度」のトレンドがトレードを行う上で最も理想的なステージです。

実勢ローソク足が終値ベースでマイナス1シグマラインを上抜けてくると、相場は下降トレンドの勢いが減退していることを示します。

そして、センターラインが下落傾向からフラットする過程で、実勢ローソク足がセンターラインを上回って引けると、トレンド転換の確認となります。

さらに、遅行スパンは、同位置にある実態ローソク足の上方に位置していれば買い優勢、実態ローソク足の下方に位置していれば売り優勢を示唆します。

この「スーパーボリンジャー®」と前述の「スパンモデル®」を統合的に利用することによって、相場のトレンド判断の信頼度を大幅に向上させることが出来ます。

■ 動画解説 ■

スーパーボリンジャーの見方、活用法について

スーパーボリンジャーの見方、判断方法、活用法について動画解説しています。

有料メルマガ&掲示板の会員様向けに、公開した動画です。(2017年1月14日収録、約27分)

こちらをクリックしてご覧ください。



<https://www.youtube.com/watch?v=4iUUyT6Mg0s&feature=youtu.be>

❖ 「スパンモデル[®]」「スーパーボリンジャー[®]」の作成方法

『MetaTrader』という代表的な分析ソフトでもってご説明したいと思います。

尚、ソフトにてダウンロードされる実勢レートはあくまで参考値であり、実際のレートではありません。

その為、若干の誤差、狂いが生じる点を考慮に入れておく必要があります。

というのも、日足、週足等については、正確さを期すことが重要だからです。

後ほど、具体的なチャートでもって示しますが、『MetaTrader』でもって作成した「スパンモデル[®]」ではサポートゾーンや、レジスタンスゾーンが色で塗り潰すことが可能であることから、見た目ですぐに、買いシグナル（青色のゾーンが出現）、売りシグナル（赤色のゾーンが出現）が分かります。

それゆえ、より簡単明瞭、一目瞭然に買いか、売りを認知する上では、『MetaTrader』での作成をお勧めします。

それでは、「スパンモデル[®]」の作成方法をご説明したいと思います。

尚、「スパンモデル[®]」のベースとなるチャートは、「一目均衡表」であるということをお伝えしておきます。

■『MetaTrader4』を用いた「スパンモデル[®]」「スーパーボリンジャー[®]」の作成方法
(インストーラーを使った設定方法)

【ご利用の前に】

MetaTrader4 (メタトレーダー 4、以下MT4) をインストールしてください。
(すでにインストールしている方は、新たにインストールの必要はありません)

FX業者のMT4を利用する場合は、「1週間の日足が5本」のFX業者を使ってください。

【参考】「1週間の日足が5本」のFX業者

<https://www.xfine.info/mur/tousai.html>

【スパンモデル[®]、スーパーボリンジャー[®]をMT4にインストールする】

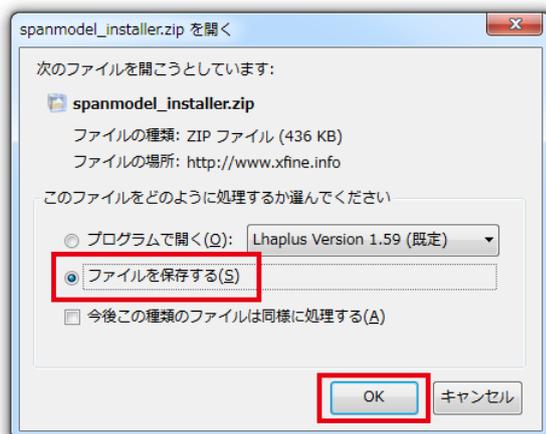
1. インストールを行う前に、MT4を起動している場合は、終了させてください。

※このインストーラーは、MT4ビルド600 (build600) 以降のMT4専用です。
お使いのMT4のメニューバーから「ヘルプ」→「バージョン情報」と選択して、「Build」の数字を確認してください。数字が600以上であれば、このインストーラーが正常にインストールされます。

※「Span_model」「Super_bollinger」のファイルをすでに設定済みの場合は、ファイルが上書きされます。

2. 以下のURLをクリックして、インストーラーをダウンロードします。

http://www.xfine.info/data/spanmodel_installer.zip

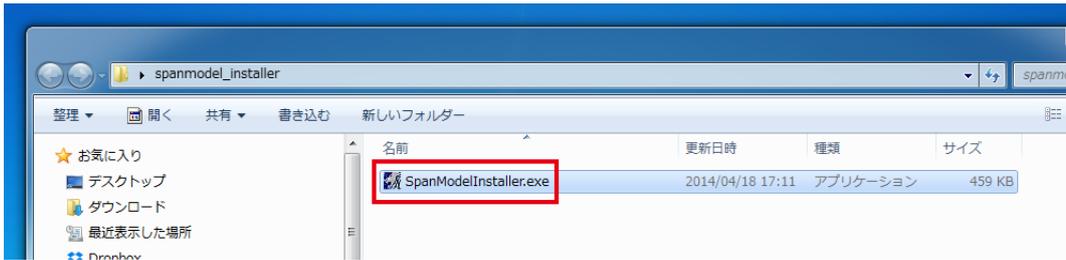


「ファイルを保存する」→「OK」をクリック。

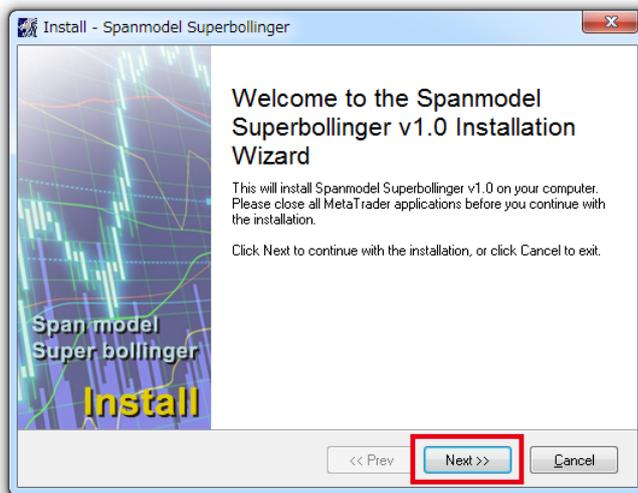


「spanmodel_installer.zip」をクリック。
圧縮ファイルが、デスクトップ上に解凍されます。

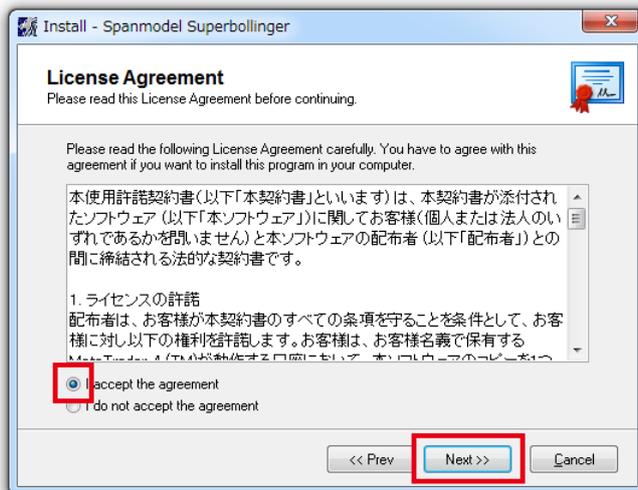
3. インストーラーファイルを実行する。



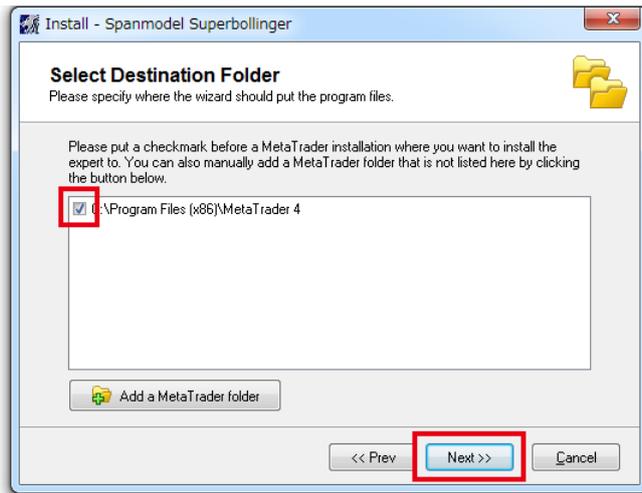
ダウンロードしたファイルの中にある、
「SpanModelInstaller.exe」をダブルクリックして、実行。



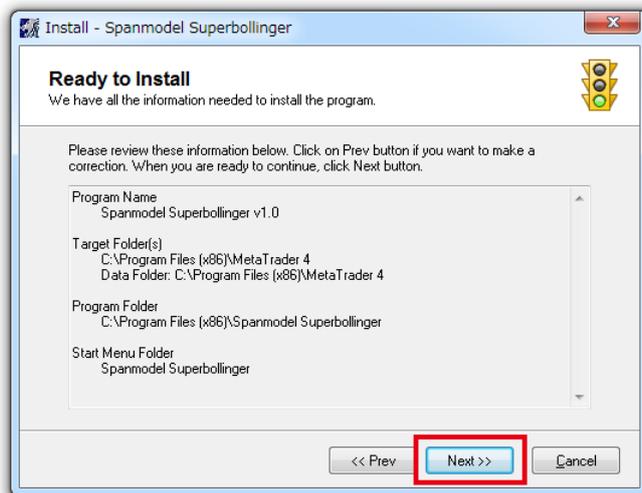
「Next」をクリック。



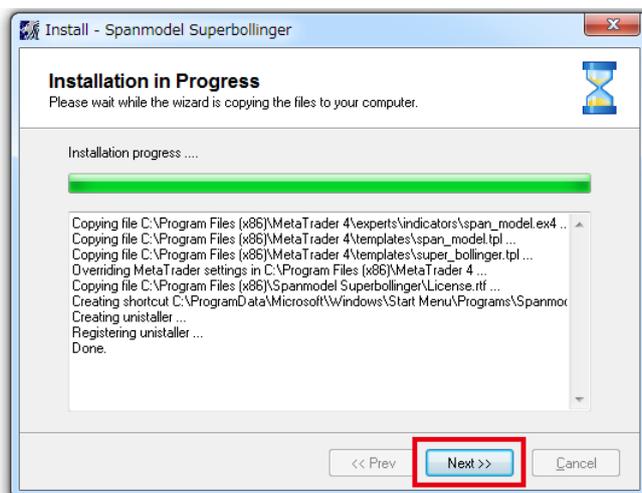
「I accept agreement」にチェックを入れ、「Next」をクリック



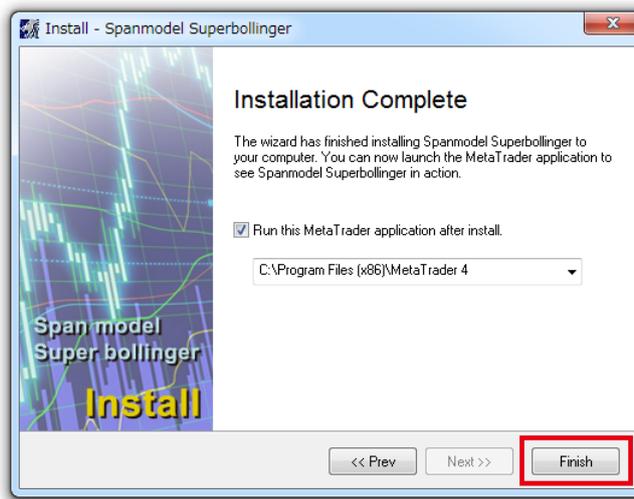
スパンモデル[®]、スーパーボリンジャー[®]をインストールしたいMT4にチェックを入れ、「Next」をクリック。（ひとつしかない場合は、ひとつだけ表示されます。）



「Next」をクリック。



緑の部分が最後まで進んだら、「Next」をクリック。

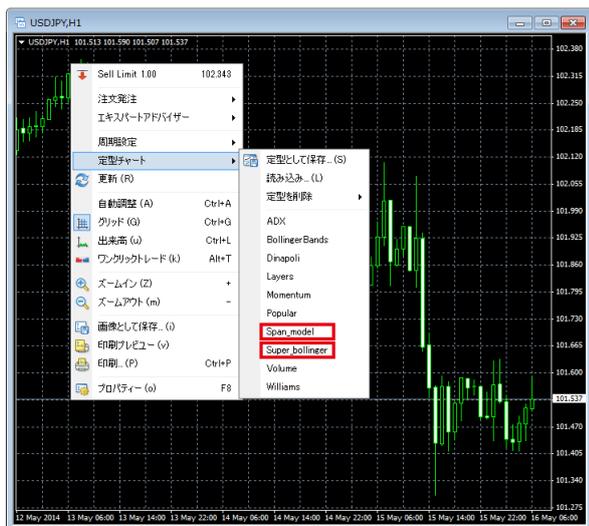


「Finish」をクリック。



MT4が開き、チャートが表示されます。

4. スパンモデル[®]、スーパーボリンジャー[®]を表示させる



チャート上で、右クリック。

「定型チャート」 → 「Span_model」をクリックすると、スパンモデル[®]が表示されます。

「定型チャート」 → 「Super_bollinger」 をクリックすると、スーパーボリンジャー[®]が表示されます。

うまく表示されない場合は、MT4を再起動してみてください。

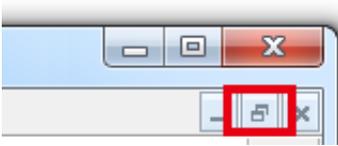
【スパンモデル[®]を表示した場合】



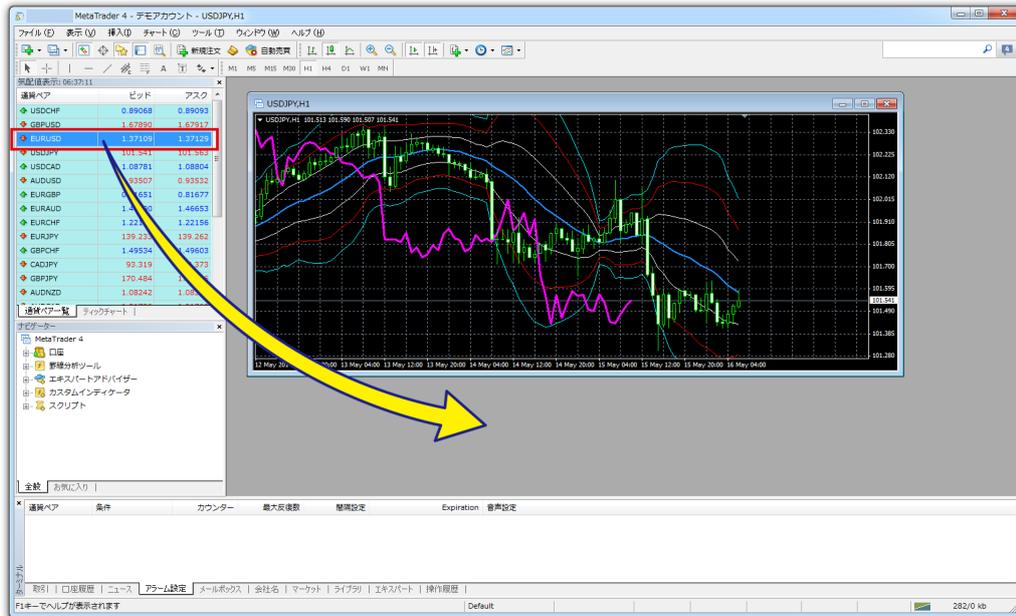
【スーパーボリンジャー[®]を表示した場合】



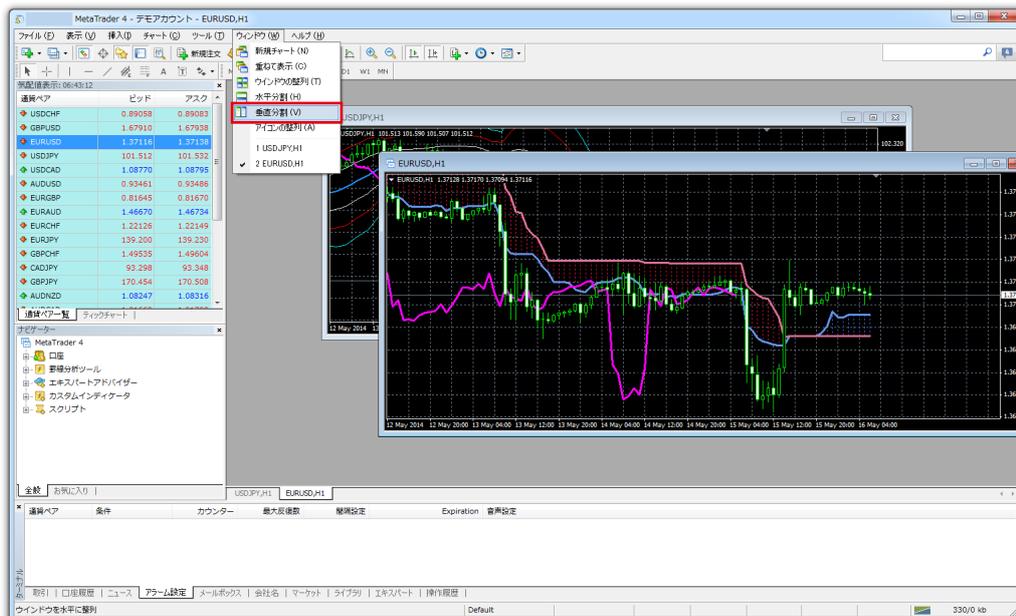
5. 複数時間足や、複数通貨を表示させたい場合



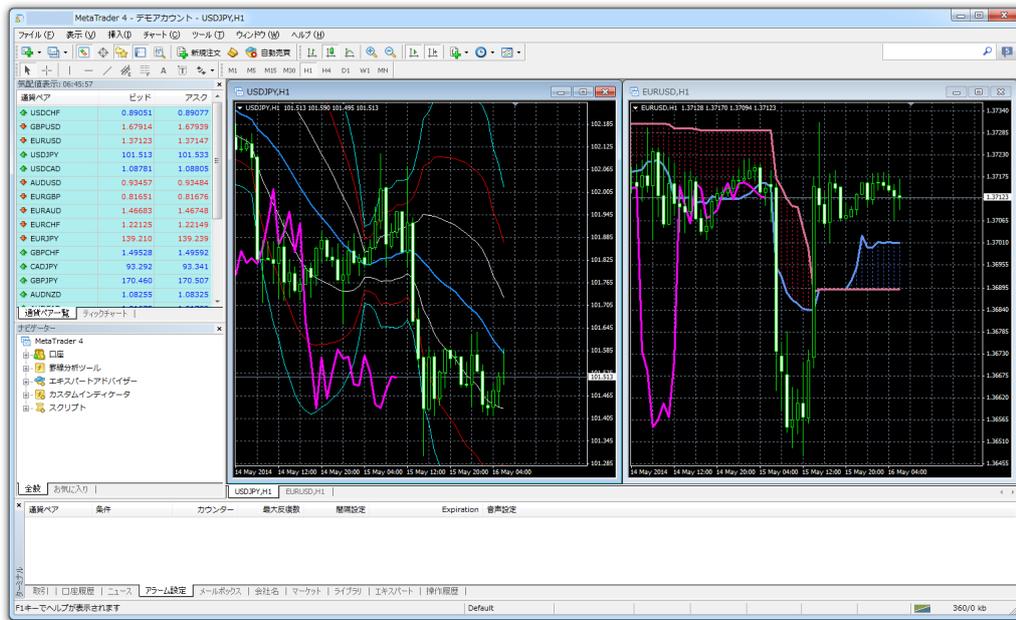
右上のここをクリックして、チャートを小さくする。



左の気配値表示から、表示したい通貨ペアをチャート表示スペースにドラッグ。



チャートを並べて表示したい場合、「ウィンドウ」→「垂直分割」とすると、並べて表示できます。



設定は、以上で完了です。

■さいごに

スパンモデル®とスーパーボリンジャー®を詳しく書いたEブックと有料の掲示板+メルマガは以下にて販売しております。

■Eブック

マーフィーの最強スパンモデル®FXプレミアム

<https://www.xfine.info/mur/>

■有料メルマガ&掲示板

マーフィーの実践トレードコーチング

<https://www.eagle-fly.com/mur/>

ぜひ、ご一読 頂いて、相場と友達になる最強のFX投資法をご理解頂ければ幸いです。

マーフィー (柁木利彦)

< 梶木 利彦 プロフィール >

1980年大阪外国語大学（現：大阪大学外国語学部）を卒業後、三和銀行（現三菱東京UFJ銀行）入行。

1992年ニューヨーク支店、東京本部のドル円チーフディーラーを経て、米銀大手の『シティバンク』や欧州系大手の『オランダ銀行』東京支店などで外国為替部長として外銀最大級のトレーディングチームを率いて活躍後、インテリジェンス・テクノロジーを設立、現在に到る。

その間、「東京市場委員会」での副議長や「東京フォレックスクラブ」委員などを歴任。

卓越した市場関連知識でもって、テレビ、ラジオ、新聞などで数多くの情報発信を行い、東京外国為替市場の発展に貢献。

自身、過去30年に及ぶトレード経験に基づき、独自のチャート分析（スパンモデル[®]・スーパーボリンジャー[®]・アクティベート時間分析[®]等）を確立。

個人投資家に向けて最強の投資法を伝授することをライフワークとして、現在も精力的に取り組んでいる。

【発行元】 エフピーネット株式会社

投資助言・代理業 関東財務局長（金商）第1898号
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-5-16 霞ビル4F
Phone 03-5269-3061 FAX 03-5269-3062
<http://www.fpnet.com/world/>